

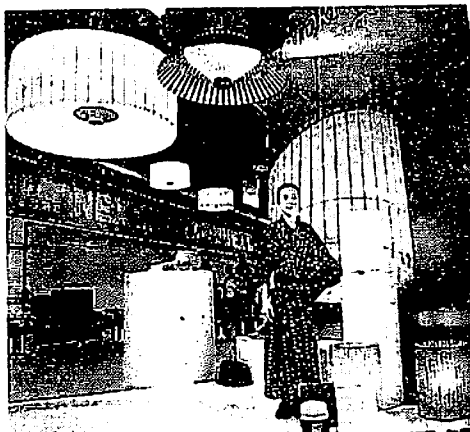
# 「匠」の技、続々海外へ

## 伝統工芸、国内低迷で次の一手

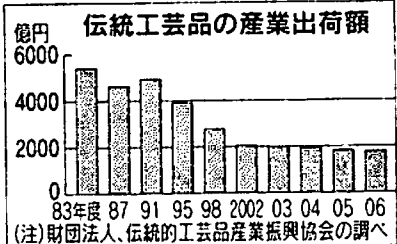
### 和傘・日吉屋 仏独などで和風電灯 津軽塗・彩工房 海外のブランドと鏡

和傘や漆塗りなど伝統工芸を継承する中小企業が相次ぎ海外市場に進出する。工芸品の技術を生かしつつ、海外向けのデザインなどを取り入れた新製品を開発、現地企業と組んで需要開拓を進める。資源高や金融危機で消費が低迷するなかでも、日本の「匠(たくみ)」「の技」に対する海外の引き合いは強いと判断、国内市場の低迷を補う。

和傘製造の日吉屋(京 フランスなど六カ国で販都市、西堀耕太郎社長)は来年から、竹細工の透し紙や和紙の透過光の独自性がモダン風の内装にも合った和風電灯をドイツ、フランスなどで販売する。竹細工の透し紙や和紙の透過光の独自性がモダン風の内装にも合った和風電灯をドイツ、フランスなどで販売する。



和傘の製造技術を生かした日吉屋の和風電灯。国際展示会などででの出展が取引につながった(フランクフルト)



「中国などの低価格品が広がる和傘だけでは生き残れない」(西堀社長)との危機感から開発した同製品は、先行して三月に国内で販売を開始。七月にフランクフルトで開

## 全国で郊外型婚礼施設

### 九州を地盤とする婚業者のアイ・ケイ・ケイ

九州を地盤とする婚業者のアイ・ケイ・ケイ(佐賀県伊万里市、金子和斗志社長)は、二〇〇九年に福島県いわき市など全国三カ所に郊外型ハウスイディング施設を開設する。首都圏など大都市では同業他社との競争が激化しているが、施設数の少ない地方では需要があると判断した。

アイ・ケイ・ケイの九州を地盤とする婚業者のアイ・ケイ・ケイは、同社は九州を中心に八施設を運営しており、計十一施設になる。「地方でもハウスイディングへの関心が高まっている」と(同社)とみて進出地域を拡大する。

いわき市の施設の敷地面積は、同社で現在最大の施設の二倍にあたる約二万平方メートル。教会と披露宴会場を二つずつ備え、庭園をイルミネーションで飾り夜でも婚礼でき

る。高知の施設規模は約五千平方メートルで、福井は約一万平方メートル。三施設で二十五億円前後の年商を見込む。建設資金の三十三億円は三井住友銀行を主幹事とした七行からの協調融資で調達する。

## 中古品業界

### 新卒採用で初の連携

#### セミナー開催 環境配慮型を訴求

家電や自動車用品など一種を超えて新卒採用で連携する。十一月に十社規模のベンチャー企業が、業

界の合同会社説明会を開催。就職活動セミナーや参加企業の社長による討論会を実施する。資源を

## 世界の老舗 名古屋に結集

### 経済混乱乗

社のうち、二十三社が参加。世界経済の混乱で企業経営の危機取りが難しくなるなか、老舗同士が交流を深め、生き残りのノウハウを学び合う。

二百年以上の歴史を誇る欧州企業を中心に組織するエンキアン協会(本部パリ)が十五日、名古屋市で年次総会を開催する。協会所属の四十一

## 金融危機、中小に技術武器に

愛知県鉄物工業協同組合(名古屋)の飯田忠生理事は「生き残り競争が激しくなる」と厳しい表情だ。自動車や工作機械など主要ユーザー向けの需要減が深刻化し、会員企業の九月の受注量は二―三割減少した。

も越前和紙の質を重視し、海外代理店を開拓した。価格は百五十円(約二万一千円)から他の照明より高めに設定。初年度は五千万円の売り上げを目指す。欧州の景気後退も深刻だが「優れた品物を提供すれば、どんな経済情勢でも富裕層の需要は必ず開拓できる」と西堀社長とみる。

有効活用する環境配慮型やハードウェアのビジネスモデルの重要性や成長性を訴え、優秀な学生を呼び込む。中古品を扱う企業では初の試みという。中古家電などを扱うトレジャー・ファクトリー協力の。

七月に北海道・洞爺湖畔で開かれた主要国首脳会議。各国首脳夫人の晩さん